

## 人々が「ココロもカラダも健康で幸せに生きていく」という原点を支えていく使命

「健康」 —それは人々の生活の原点ともいえる大事なものです。

ICT や AI の開発等、科学技術の発展により、社会は目覚ましいスピードで変化しています。

私たちは、様々な観点からその影響を評価・予測し、変化に追いつき、さらに先取りして、社会で有効かつ安全に活用できるためのルールを作ることで国民の健康の維持に貢献しています。

薬系技官には、革新的な医薬品、医療機器の開発、食の安全、医療提供体制の確立など、

人々の健康を守るための重要なミッションが待っています。

さあ、一歩踏み出そう！

「ココロもカラダも健康で長生きできる社会」の実現に、

あなたのチャレンジを心待ちにしています。

## CONTENTS

メッセージ	2	医政局	薬系技官の1日の過ごし方	23
薬系技官とは	3	医薬産業振興・医療情報企画課	世界で活躍する薬系技官	24
審議官対談	4	研究開発政策課	若手&課長クロストーク	26
薬系技官 座談会	6	総務課	先輩薬系技官からの MESSAGE	30
薬系技官が担う分野	8	保険局	キャリアパス	31
幅広い場面で活躍する薬系技官	9	医療課	薬系技官のワークライフバランス	32
活躍するフィールド		健康・生活衛生局	Q & A	34
.....		予防接種課	募集要項	35
医薬局		PMDA		
総務課	10	消費者庁		
医薬安全対策課	11	食品基準審査課		
医薬品審査管理課	12	環境省		
医療機器審査管理課	13	食品安全委員会		
監視指導・麻薬対策課	14	富山県庁		
国際薬事規制室	15	F-REI		
化学物質安全対策室	15			

## 薬系技官とは

医薬品や食品、化学物質など「モノ」が人体に与える影響に着目した、国民の暮らしや健康保持・増進に関する制度作りの他、安全な医療を届けるための仕組み作りの中心となって活躍する技術系行政官のことです。

薬系技官\*は、薬学、化学、生物学等の基礎知識を背景にして、よりよい日本を築くために、あるいは日々発生する諸問題に対処するために、他職種や他省庁の職員等と協働しながら、職務に邁進することが期待されています。その活躍分野は意外に広く、薬事行政分野のみならず、研究開発振興、食品安全、化学物質規制等の多岐の分野に渡っています。日本社会には、科学という言葉だけでは理解されず、また解決することもできない多数の機微があります。そのような社会にあって、世の中の感情に流されず、正しい知識を基に判断し、内に外に伝えていくこと。薬系技官には、そんな「メッセンジャー」としての役割もまた、求められています。

\*厚生労働省における総合職（化学・生物・薬学）の採用は、薬学部の卒業生に限定しているわけではなく、様々な他学部の方もいますが、主として薬事分野の業務に携わることから、このパンフレットにおいては、便宜的に「薬系技官」と称しています。

## 政策立案から実施に至るプロセスすべてに関わります

薬系技官はすべての過程に関与します。円滑で適切な問題解決ができるように、わかりやすい資料を作成し、関係者と意見交換していくことが大切になります。



## 薬系技官の武器は分野の専門性と行政スキルです

行政官には色々な人の声に耳を傾け、政策を実行する能力が必要です。薬系技官はこのようなスキルに加えて、理系の基礎知識や「科学的にデータを評価し論理的に考える能力等の専門性」を武器に仕事を進めます。

### 分野の専門性

理系的知識  
科学的判断力  
知的好奇心

### 薬系技官

### 行政スキル

調整力  
コミュニケーション能力  
問題解決能力

## こんな想いを持っているなら、あなたの力を発揮できる仕事があります

### 人のため、社会のために役立ちたい

「国民の幸福」が私達の求める利益です。様々な状況におかれている人々に目を向け、社会に貢献したいという気持ちが大切です。

### 様々な人たちと協力して自分を高めたい

制度作りは自分一人ではできません。多くの専門家や関係者の意見を聴き、自らも知識を吸収しながら、協力して取り組みます。

### 大きな改革にチャレンジしたい

社会は常に変化しています。既存の枠にとらわれない柔軟な発想力とともに、社会全体をよりよい方向へと変えていきます。